

第1号議案 平成25年度 下新宿自治会の状況と事業報告

平成25年度を振り返って

(平成25年度の取り組み)

- (1) 地域情報の収集伝達 : 2ヶ月毎に開催される組長さんとの情報交換会を通じて、地域の方々の考え・意見を自治会活動に反映
女性の意見を積極的に取り入れる為、この一年 女性主体の組織「ひまわりの会」を設立し、規約・組織を決定し26年度の活動計画を作成
下新宿のお宮(稲荷神社)に新掲示板を設置
この一年間に下新宿地区に新築された個人住宅へ自治会加入を勧め、全世帯加入
- (2) 親睦 : 年忘れ餅つき大会・歴史散策バスツアー(川越)・夏祭り・防災訓練を通じての炊き出し体験学習・夏休み早朝ラジオ体操
- (3) 防災 : 自治会員対象の防災意識調査実施・防災マニュアル改訂版の発行配布・防災マニュアルを使った講習会・防災用具の点検整備及び購入
防災訓練・行徳地区自治会連合防災訓練参加
- (4) 防犯 : 夜間パトロール・歳末警戒パトロール・街の防犯灯の点検修理・回覧掲示による防犯情報
- (5) 社会福祉 : 各種募金に協力
- | | | |
|-----------|---------|------------|
| 赤十字募金 | ¥46,900 | } 募金合計 |
| 社会福祉協議会募金 | ¥44,000 | |
| 赤い羽根共同募金 | ¥42,700 | |
| 歳末助け合い募金 | ¥52,050 | |
| | | } ¥185,650 |
- ペットボトルのキャップ回収 (ホリオワクチン58人分)
- (6) 環境づくり : 旧行徳街道にグリーンベルト設置・地域電線にカラスよけ・カーブミラーの増設・資源回収・稲荷神社児童遊園の定期清掃

等、様々な地域貢献の取り組みを行って参りました。

引き続き、東日本大震災を教訓にして防災活動を推進し、地域の”絆”を基本に「顔の見える街づくり」を目指して、今年も自治会活動を推進して行きます。

災害に対応できるまちづくりを目指して、新年度をスタートしたいと考えております。